

質疑答弁書

回答日 令和7年3月14日

委員会	予算審査特別委員会	開催日	令和7年3月13日
質疑者	永井孝佳 委員	所管	総務常任委員会

答弁No.1

質疑 議案第1号

P52 庁舎管理費 13節使用料及び賃借料 LED照明借上料
について

- ・施設全体で何台の灯具を設置しているのか
- ・購入（工事）した場合はいくらになるのか

回答（行政改革推進課長）

- ・灯具の設置数は、令和7年度予算にて計上している施設は24施設です。
灯具の総数は、14,023台です。
- ・購入（工事）した場合の工事費は、国・県の積算基準を用いて積算すると、24施設で4億5,550万円程度です。（あくまでも積算金額であり、入札等を行うことにより金額は低くなる。）
- ・リースを選択し、初期費用を抑え 予算を平準化することにより、より多くの施設を早期にLED照明へ切り替えることができる、期間中はリース会社が保守管理を行うことから維持管理費用が掛からない、というメリットがあります。
なお、対象施設は電力使用量を考慮し、LED化することにより軽減された電気料金でリース料金が賄える施設を選定しています。

質疑答弁書

回答日 令和7年3月14日

委員会	予算審査特別委員会	開催日	令和7年3月13日
質疑者	林晴道 委員	所管	総務常任委員会

答弁No.2

質疑 議案第1号

P35 基金の運用について、旭市ではどのように運用しているか

回答（会計課長）

- ・運用については、地方自治法、同施行令等の規定に基づいて「最も安全かつ有利な方法」で行っています。
よって、運用可能な期間、金利情勢、基金の性質などを考慮して、債券及び定期預金で運用しています。

答弁No.3

質疑 議案第1号

P35 基金運用益の獲得の取り組みについて

回答（会計課長）

- ・公金の安全性の確保を重要視するとともに、流動性と収益性の確保を図りつつ、安全で効率的な運用に取り組むことを原則に、社会情勢や金利情勢を考慮しながら取り組んでいます。

答弁No.4

質疑 議案第1号

P35 公金とはどのようなものか

回答（会計課長）

- ・歳計現金、歳入歳出外現金、基金現金となります。
-

答弁No.5

質疑 議案第1号

P35 公金をどのように運用しているか

回答（会計課長）

- ・公金は、税金等、市民の皆様のお金です。
 - ・運用については、地方自治法、同施行令等の規定に基づいて「最も安全かつ有利な方法」で行っています。
 - ・本市では、基金現金を運用可能な期間、金利情勢、基金の性質などを考慮して、債券及び定期預金で運用しています。
-

答弁No.6

質疑 議案第1号

P35 どのような金融商品で運用しているか

回答（会計課長）

- ・公金の運用については、安全性・確実性を確保するため、債券と定期預金で運用しています。
 - ・債券は、国債・地方債等の安全性が高いものとしており、預金は、元本割れの恐れのない定期性預金としています。
-

答弁No.7

質疑 議案第1号

P35 預金については、どのような金融機関で行っているか

回答（会計課長）

- ・歳計現金については、指定金融機関の千葉銀行へ預け入れしています。
- ・基金現金については、借入している市内及び近隣の金融機関へ借入額の範囲内で預金をしています。
- ・預金については、万が一の場合に相殺できるよう、その金融機関で借り入れしている金額の範囲内で預金をしています。
- ・ペイオフ対策として、常に金融機関の経営状況を把握することにも努めています。

答弁No.8

質疑 議案第1号

P35 債券での運用はどのようにしているか

回答（会計課長）

- ・本市では、歳計現金、歳入歳出外現金については、債券での運用はしていません。基金現金のみ、債券での運用を行っています。
- ・債券の購入については、基金担当課及び財政課と協議のうえ、購入しています。

答弁No.9

質疑 議案第1号

P35 なぜ債券による基金運用を始めたか

回答（会計課長）

- ・債券は満期まで保有することで元本が保証され、安定した運用益の獲得も期待できるため、満期保有を前提とした債券運用を始めました。

質疑答弁書

回答日 令和7年3月17日

委員会	予算審査特別委員会	開催日	令和7年3月14日
質疑者	伊藤房代 委員	所管	文教福祉常任委員会

答弁No.1

質疑 議案第1号

P146 4款1項2目 説明欄7 感染症予防対策事業 19扶助費 81,182千円のインフルエンザワクチン接種費用助成金20,136千円、予防接種助成金8,136千円、新型コロナウイルスワクチン接種費用助成金52,050千円、高齢者肺炎球菌ワクチン接種費用助成金860千円の内容は。

回答（健康づくり課長）

- ・インフルエンザワクチン接種費用助成金は、定期予防接種の対象となる高齢者と生後6か月から高校3年生、妊婦などを対象に1回につき1,000円を助成するもので、合わせて延べ19,638人を見込んでいます。
- ・予防接種助成金は、带状疱疹ワクチン接種費用助成金と風しん予防接種費用助成金等です。

このうち、带状疱疹ワクチン接種については、来年度から定期接種となり、対象者は65歳の方と60歳から64歳の方でヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障害を有する方、経過措置として70歳から100歳までの5歳刻み年齢の方になります。また、100歳以上の方は、定期接種開始初年度に限り全員が対象となります。

本市としては、今年度同様、50歳以上の方を対象に生ワクチン4,000円、不活化ワクチン20,000円を助成するもので、合わせて500人を見込んでいます。

- ・ 新型コロナワクチン接種費用助成金は、定期接種の対象となる高齢者等へ、国から8,300円、市から2,000円を合わせて10,300円の助成を予定していますが、現在のところ国から詳しい内容が示されていない状況です。接種人数は、4,890人を見込んでいます。
- ・ 高齢者肺炎球菌ワクチン接種費用助成金は、助成額3,000円、対象者は65歳の方で、接種人数は260人を見込んでいます。

質疑答弁書

回答日 令和7年3月17日

委員会	予算審査特別委員会	開催日	令和7年3月14日
質疑者	永井孝佳 委員	所管	文教福祉常任委員会

答弁No.2

質疑 議案第1号

P263 図書購入費について、蔵書が増えた分、古くなった本は処分するのか。有効活用できないか。

回答（生涯学習課長）

- ・旭市図書館及び市内3か所にある図書室の図書については、旭市図書館資料除籍要綱第2条に基づき資料を除籍し、適正な資料構成の維持に努めています。
- ・旭市図書館資料除籍要綱第5条により、除籍した図書資料の有効活用として、放課後児童クラブや保育所等へ提供した後に、市民に無料で提供する図書館リサイクルフェアを実施しています。
- ・令和6年度に実施した図書館リサイクルフェアは、あさひ市民センターを会場に、令和6年10月18日、金曜日から10月20日、日曜日に開催し、来場者は166人でした。
- ・旭市図書館とは別に、海上公民館・いいおかユートピアセンター・干潟公民館の各図書室において、リサイクル雑誌を自由に持ち帰りできる形式で実施しました。
- ・過去3年間に除籍した図書資料は、令和3年度は9,863冊、令和4年度は959冊、令和5年度は1,693冊でした。
- ・令和3年度は、旭市図書館が千葉県立東部図書館に移転するにあたり、蔵書の整理を行ったため、例年より除籍数が多くなっています。

質疑答弁書

回答日 令和7年3月18日

委員会	予算審査特別委員会	開催日	令和7年3月17日
質疑者	井田孝 委員	所 管	建設経済常任委員会

答弁No.1

質疑 議案第6号

P7 過去3年間の耐震管への更新延長は

回答（上下水道課長）

- ・過去3年間の耐震管への更新延長は、令和4年度1,740m、令和5年度1,914m、令和6年度1,246m（見込）になります。

質疑答弁書

回答日 令和7年3月18日

委員会	予算審査特別委員会	開催日	令和7年3月17日
質疑者	戸村ひとみ 委員	所 管	建設経済常任委員会

答弁No.2

質疑 議案第1号

令和7年度当初予算の概要、主要事業No.17（新）海岸減災林整備事業の全体事業費は2,500万円とのことだが、その根拠について

回答（建設課長）

- ・海岸減災林整備事業の全体事業費2,500万円の根拠ですが、海岸減災林整備工事は、延長1メートルあたり概ね31,000円程度と積算され、750m実施する予定であるため、2,325万円と見積りました。また、令和7年度のみ、試験植樹区域周辺の枯損木伐採等を行うため、その費用と合わせて、全体事業費を2,500万円としたものです。